



RIテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

本年度会長テーマ「新しい風と微笑みを」



## 「母子の健康月間」

### ◆ 会長時間 ◆

梶本会長



「ロータリー奉仕デー」 in 宮島及び家族会に参加されました皆様、お疲れ様でした。絶好の桜日和となりました。

4月は「母子の健康月間」です。

2019年までのデータですが、ユニセフによると世界の5歳未満児童死亡数は2019年に過去最少の水準にまで減少し、1990年の1,250万人から520万人に減少しました。

しかし、ユニセフとWHOの調査によると、その後新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックによって保健サービスが中断し、これまでの数十年間に及ぶ取り組みの成果が後退するおそれがあることが明らかになっています。

ユニセフとWHOの調査に参加した国々からの回答によると、保健サービスの中断の理由として最もよく挙げられているのは、親が感染を恐れて保健施設を避けている、交通機関の制限、サービスや施設の停止・閉鎖、マスクや手袋など個人用防護具の不足による感染リスクを理由とする医療従事者の減少、財政的困難の増大などです。

アフガニスタン、ポリビア、カメルーン、中央アフリカ共和国、リビア、マダガスカル、パキスタン、スーダン、イエメンは、最も影響を大きく受けている国々として挙げられます。

この9カ国のうち7カ国では、2019年の5歳

未満の子どもの死亡率が出生1,000人あたり50人以上と高くなっています。2019年、5歳未満で死亡した子どもの数が17人に1人だったアフガニスタンでは、保健施設への訪問が大幅に減少したと保健省が報告しています。

COVID-19への感染を恐れて、家族は産前・産後ケアの優先順位を下げており、その結果、妊婦や新生児が直面するリスクがさらに高まっています。

5月には、ジョンズ・ホプキンス大学による初期モデリングによって、COVID-19による中断のために、命を落とす子どもが1日あたり約6,000人増える可能性があることが示されました。

これらの報告書や調査は、出産時ケアに熟練した保健ワーカーの確保を含め、母親と赤ちゃんのための出産に関わるサービスや産前・産後ケアを立て直し改善するための早急な行動が必要であることを浮き彫りにしています。

### ● 会務報告 ● 松岡(輝)幹事

※ ロータリーレートが4月から1ドル122円（3月まで116円）に変更になりました。

※ 先日実施した「ロータリー奉仕デー」 in 宮島当日の写真ですが、カメラマンが張り切りすぎて膨大な枚数となりました。誠に恐れ入りますが、本日ボックスに配布した手順に従い、必要な画像をダウンロードしていただければと思います。手順等ご不明な点は副幹事の山縣君か事務局までお問合せ願います。

例会終了後、22階「ルミエール」において4月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

## 委員会報告

### ※ プログラム・出席委員会

#### 出席報告 片山委員長

本日（4月7日・木曜日）

会員数	86名	出席者	73名
欠席者	13名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	73名

4週前の例会 2022年3月3日・木曜日  
出席率 100%



### ※ 「ロータリー奉仕デー」 in 宮島 柳原実行委員長



4月3日（日）の「ロータリー奉仕デー」 in 宮島を、皆様のご協力により無事終了することができました。当日は、晴天の下、満開の桜が青空を背景に美しく咲き誇っておりました。これも会員の皆様の日ごろの精進の賜物と感謝いたします。

会員とその家族61名、インターアクトの生徒さんと先生で13名、計74名の参加でした。ポリオ根絶募金も10万円近く集まりましたし、ごみの少なさを心配しましたが、かなりの量が収集され、しっかりと地域貢献できたと思います。今回村上（智）君から120双以上の軍手を寄贈い

ただいたことを報告し、お礼申し上げます。また当日使用した火ばさみ、軍手などは廿日市市宮島支局へ寄贈させていただきました。非常に喜んでおられましたことも合わせてご報告させていただきます。皆さん本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

### ※ 青少年・インターアクト委員会 川村委員長 「ロータリー奉仕デー」 in 宮島における ポリオ募金活動報告

4月3日に行われました「ロータリー奉仕デー」 in 宮島において、ひろしま協創高校インターアクトクラブのメンバー12名が参加し、財団部門両委員会の協力のもとポリオ根絶募金活動を行いました。

当日は朝からとても天気がよくお花見の時期とも重なり、フェリーから降りてくる多くの観光客に、エンドポリオのロゴが入ったウェットティッシュ・リーフレットを配り、募金の協力をお願いしました。集まった募金額は95,677円となりましたことをご報告申し上げます。

この募金は、財団委員会を通して784ドルのポリオ寄付が行われることになっております。皆さまのご協力、本当にありがとうございました。

### ※ 地域・環境委員会 上野（純）委員長

#### 桜の植樹並びに記念プレート設置について

このたび廿日市市公園 宮浜温泉グラウンドゴルフ場に桜樹木の植樹と当クラブの植樹記念碑を設置いたしました。4月3日に除幕を終えました。

### ※ 親睦活動委員会 上野（彰）委員長

#### 家族会開催報告

当日は「ロータリー奉仕デー」に引き続き、会員42名、会員家族13名、事務局より2名、合計57名の参加をいただきました。

午前中の奉仕活動後の家族会となりましたが、アナゴ懐石に舌鼓をうち、ゲストの沖田氏のヴィオラ演奏、家族会後の天心閣でのティータイムと、満開の桜とともに春の訪れを満喫していただけたのではと、親睦活動委員会一同、胸をなでおろしております。

ご参加いただいた皆様、並びにご家族の方々に感謝いたします。ありがとうございました。

## ●スマイルボックス SAA 北村委員長

### 👤新本君 (自主申告・金一封)

フジテレビの「世界の何だこれ!?ミステリー」という番組で弊社が撮影協力した回が3月30日(水)に放送されました。番組内では弊社は広島県にある重要文化財の仏像を調査できる専門家WITHSOLと紹介されました。

番組の内容は、最新のエックス線検査装置を使って愛知県岡崎市のお寺にある源頼朝公の菩提を弔うために造られた観音菩薩像の胎内を撮影し謎の解明に迫るというものです。

番組内で画像を診断した多摩美術大学の教授によると、この構造がはっきりとわかったのは新しい発見だと言われておりました。

### 👤川村君 (自主申告・金一封)

先月、24歳の娘が結婚しました。

28年前に私の妻と結婚式を挙げた同じ大学のチャペルで、こんどは新婦の父として、娘と一緒にバージンロードを歩きました。

人生の大きなイベントを無事迎えられたことに心から感謝し、娘夫婦の幸せと世界平和を願い、出宝させていただきます。

### 👤川妻君 (自主申告・金一封)

1月20日、建築物環境衛生功労者として厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。

平成21年より広島県ビルメンテナンス協会の理事として尽力し、業界の認知度向上や関連した他団体との交流を深めるなど、業界に対する多大なる功績が認められました。このたび、多くの皆様の支えがあって受賞できたことを肝に銘じ、引き続き業界の発展に寄与します。

### 👤大地君 (自主申告)

皆様のボックスに、ピアガーデンのご案内を入れさせていただきました。

今年のANAクラウンプラザホテル広島ルーフトップピアガーデンは、生ビールをはじめ、クラフトビール、スパークリングワインなどを飲み放題として4月16日(土)にオープンいたします。開放的な屋上でのバーベキューをご用意しておりますので、色々なお集まりに是非ご利用くださいませ。

## ●会員記念日

🌸 祝 4月お誕生日おめでとうございます。

(6名)

斉藤君	南條君	平原君
八條君	西原君	笹野君



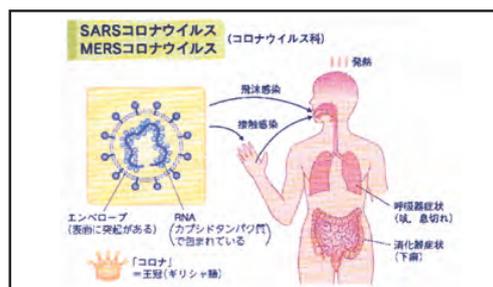
## ■卓話



### 母子の健康とウイルス(要約)

井原俊彦君

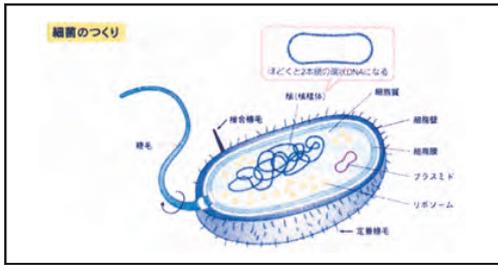
我々はこの2年半(図①)のような形で新型コロナウイルス(SARSコロナウイルス二型)(COVID-19)に翻弄されてきたがウイルスはコロナだけではない。人類は色々なウイルス感染症に苦しめられ、母と子も多くの被害を受けてきた。そして今後も悩まされ続けるであろう。



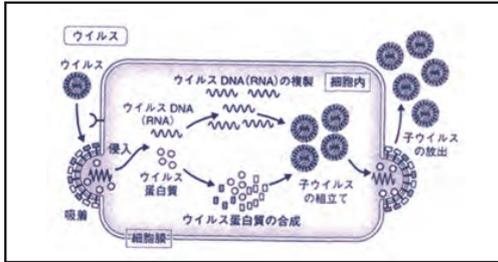
図①

母子の健康月間に際し、ウイルスの母子感染についてまとめてみた。

ウイルスは細菌と違って生き物即ち生物ではない。遺伝情報としてのDNAまたはRNAが(図①)のようにカプシドとして呼ばれるタンパクに含まれただけのもので、細菌や動物や植物と違って核も細胞質も無く、代謝機能も無い。一方(図②)の細菌には細胞質と核様体がある。



図②

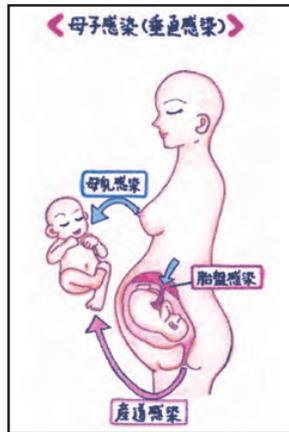


図③

(図③) の様な様式で生物の細胞に寄生してウイルスDNA (RNA) を複製し、ウイルスタンパク質を合成して子ウイルスを組み立て、細胞内で数を増やして細胞外に放出し我々の身体の中で増殖して広がってゆく(感染) ことで色々な症状をもたらす。ウイルスは生物ではないが生物と非生物の両方の性質を持っている。

[母子感染即ち母と子へのウイルスの進入]

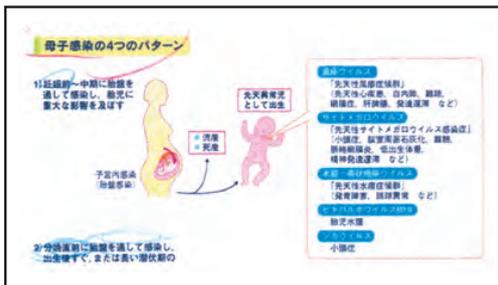
母親にはあらゆる身体の経験から感染が起こる可能性があるが、胎児・赤ちゃんには母からの感染(母子感染)のみで(図④)のような3つの経路がある。



図④

1. 胎盤感染：ウイルスが妊婦に感染し、それが胎盤・臍帯を通して胎児に移る経路

① 妊娠の前期～中期に感染する場合 (図⑤)

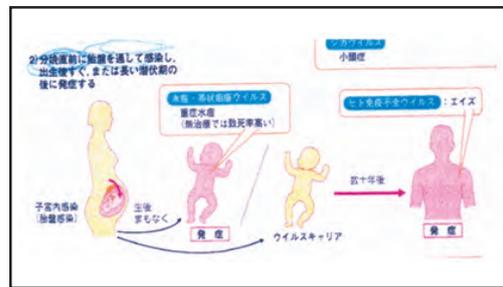


図⑤

流産あるいは死産を起こすか、生まれた場合は先天異常児として生まれてくる。

- ・風疹ウイルス→先天性風疹症候群 (心疾患、眼の異常、難聴、発達遅滞など)
- ・サイトメガロウイルス→先天性サイトメガロウイルス感染症 (小頭症、難聴、精神発達遅滞など)
- ・水痘・帯状疱疹ウイルス→先天性水痘症候群 (発育障害、眼球異常など)
- ・ヒトパルボウイルス→りんご病、胎児水腫
- ・ジカウイルス→小頭症

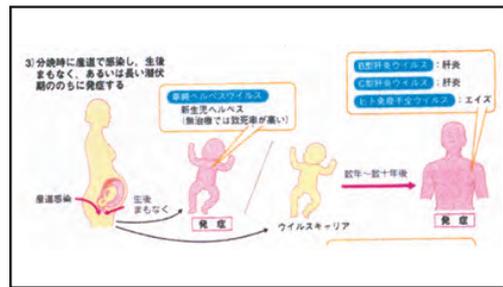
⑥ 妊婦が分娩直前に感染する場合 (図⑥)



図⑥

- ・水痘・帯状疱疹ウイルス→重症水痘症
- ・ヒト免疫不全ウイルス (エイズウイルス) →ウイルスキャリアになって数年～数十年後に発症する。

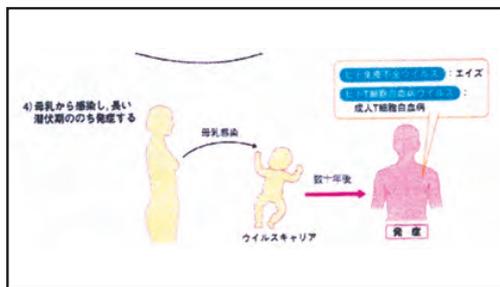
2. 産道感染：産道を通して産まれる時に赤ちゃんに感染する場合 (図⑦)



図⑦

- ・単純ヘルペスウイルス→新生児ヘルペス (無治療では致死率が高い)
- ・B型肝炎ウイルス→肝炎
- ・C型肝炎ウイルス→肝炎
- ・ヒト免疫不全ウイルス (エイズウイルス) →エイズ
- いずれもウイルスキャリアになって数年～数十年経って発症する。

### 3. 母乳感染：赤ちゃんが母乳を飲む時に母乳に含まれているウイルスに感染してしまうもの（図⑧）



図⑧

- ヒト免疫不全ウイルス（エイズウイルス）  
→エイズ
  - ヒトT細胞白血病ウイルス  
→成人T細胞白血病
- 母乳感染するとウイルスキャリアとなって数十年後に発症する。

これらのうち日本では母子手帳を貰うときに必ず調べるウイルス疾患は、①風疹 ②エイズ（AIDS、後天性免疫不全症候群）③B型肝炎 ④C型肝炎 ⑤ヒトT細胞白血病 ⑥子宮頸ガンである。

その他梅毒やトキソプラズマなども調べるがこれらはウイルスではないので略す。

## [母子の健康を妨げる主なウイルス疾患の各論]

### 1. 風疹

風疹は飛沫感染する。“三日バシカ”とも言われる子供でも大人でも症状はカゼ症状と全身の赤い発疹が3日位で収まる。しかし妊婦が妊娠3ヶ月以内に風疹に罹った場合は、胎児は胎盤を通して感染し50%以上に先天性風疹症候群（CRS）が現れ、心臓病、白内障、難聴などをもった赤ちゃんが生まれる。世界各地で悲劇があった。1955年～1975年のベトナム戦争の頃沖縄では米軍兵士が持ち込んだ風疹ウイルスにより1965年に408人のCRS障害児が生まれた。

2011年東南アジアに出張していた男性達が感染し職場家庭に持ち帰って女性に感染させ大都市を中心に感染が広がった。2013年には14,000人が風疹に罹ってしまい、CRSの子供が35人生まれた。

1965年米国では1,250万人の風疹感染症が出てCRSの子供が2万人を越えた。妊娠中絶が2万件以上あったが、当時米国では中絶反対運動が激しく反対派が中絶手術をした医師を殺したり診療所を爆破したりした。しかし、CRSの子供が多発したため1973年連邦最高裁が中絶を合法とする判決を下した。

ウイルス疾患に対してはとにかくワクチンによる予防であり、日本ではMRワクチン（はしかと風疹に対して）を男女の幼児に接種しており、若い女性ばかりではなく父親になる可能性のある男性にも風疹抗体検査を公費で勧めている。抗体がないか低い場合には2019年以来クーポンを配ってワクチンを勧めている。

### 2. エイズ（AIDS）

AIDS（エイズ）とはヒト免疫不全ウイルス（Human Immunodeficiency Virus）（HIV）が感染して免疫細胞が破壊されて抵抗力が落ち（免疫不全）、ちょっとした体調不良や病原性の弱い菌が入っただけで、肺炎や脳症などの感染症状がでてくる、あるいはカポジ肉腫などの皮膚ガンや悪性リンパ腫などの悪性腫瘍が発生する症候群—後天性免疫不全症候群（Acquired Immuno Deficiency Syndrome）略してAIDSのこと。

1950年代からアフリカから世界へと感染が拡がり、流行の始めから2012年末までの累計のHIV感染者は7,500万人、死亡者3,600万人となった。

日本では1985年から2012年迄の累計で2万人を越えた。2019年世界ではHIV陽性3,800万人、エイズとなって死亡した人は69万人だった。2020年日本でのHIV感染者は1,695人そのうち無症状が750人、発症者が345人であった。エイズの母子感染は①胎盤感染 ②出産時の産道感染 ③母乳感染、いずれの経路でも起こりえる。2018年末までの日本における妊婦の感染は1,106人で、児への感染は60人であった。

母親が自身のHIV感染に気づかずに出産すると児への感染は30%で、妊娠初期に感

染が分かり適切な対策をとると児への感染は0.5%未満となる。

先進国ではエイズは治療薬の進歩で適切な治療を受ければ普通に生活を送れて、他人の感染も防ぐことができるようになっている。

### 3. B型肝炎・C型肝炎

感染は①生まれる時の産道感染、②血液感染（輸血、カミソリ、歯ブラシ共有）、③セックスによる感染がある。

産道感染の場合、新生児が肝炎ウイルスキャリアになる確率はB型が30%、C型が10%ある。感染後しばらくして“疲れやすい”などの症状で肝炎になっている場合があり、一部は肝硬変・肝臓ガンに移行する。妊婦は母子手帳を貰う時に必ず抗体検査を受けるが、妊婦でない人もB型肝炎・C型肝炎撲滅の目的で公費で検査を受けることができる。抗ウイルス薬などの進歩で肝炎は完治に近い成果がでている。

### 4. 成人T細胞白血病 (Adult T cell Leukemia) (ATL)

ヒトT細胞白血病ウイルス I 型 (HTLV-I) が感染して発症する特殊な白血病。

現生人類がアフリカから世界に拡がってゆく歴史の中で母乳と精液から感染が継がれてきた。

現在では ①6割が母乳を介しての母子感染、②セックスによる感染が2割、③輸血などによるものが2割とされている。日本国民の約1%、108万人がHTLV-Iに感染している。

HTLV-Iに感染してもほとんどの人が無症状に経過するが40年以上の潜伏期間を経て5~10%の人が発症する。発症した場合の予後が不良で多くが2年以内に死亡する。妊婦はHTLV-Iを調べて陽性であったら赤ちゃんに母乳を飲ませたらいけない。

### 5. 子宮頸ガン

97%がHPV (ヒトパピローマウイルス) の感染が原因である。妊婦に対する子宮頸ガンの検査は子宮頸部細胞診をして異常細胞が出た時にはHPVがついているかどうかの検査をする。明らかな前ガン病変や初期のガン

が見つかった場合は赤ちゃんに感染はしないので分娩終了まで治療は待つ。進行したガンと診断された場合は中絶をして子宮全摘となる。

男の子にもHPVワクチンを接種しているオーストラリアなどでは子宮頸ガンは稀なガンとなっている。昨年日本では12,400人の高度異形成~初期ガンがでて、2,800人が子宮頸ガンで死亡しており、先進国で子宮頸ガンが増えているのは日本だけである。思春期や20歳迄の女性にHPVワクチンがきちんと拡がっていたらこんなことにはならなかったが、この4月から遅ればせながら日本でもHPVワクチンを接にすすめることとなり、無料枠を24歳迄とした。

### 6. 母子手帳を貰う時に検査はないが妊婦と赤ちゃん、そして我々を一生困らせるヒトヘルペス (Human Herpes Virus) (HHV)

#### ①単純ヘルペス (単純疱疹)

単純ヘルペスウイルス (Herpes Simplex Virus) (HSV) の I 型 II 型 (HHV-I, HHV-II) の末梢神経系への感染による病変。

稀ではあるが分娩する頃に初めて感染 (初感染) し経膈分娩をすると新生児が産道で感染し新生児ヘルペスが発症し、無治療では死亡することがある。胎児が感染しないように帝王切開となる。我々は50~60%が10才頃迄に単純ヘルペス I または II に感染する。ウイルス粒子は知覚神経を上行し、神経節に潜むことで (潜伏感染) 多くの人がウイルスキャリアとなる。

感染した時に症状が無いのは我々が持っている生体防御機構によって侵入したHSVの約90%が排除されて増殖を制御された不顕性感染であるため。大人になってストレスや疲れなどで免疫力が落ちた時に神経節に潜んでいたウイルスに再活性化が起こりウイルス粒子が形成されて知覚神経を下行して初感染と同じように“くちびる辺り”や外陰、男の場合はペニス周辺などに痛みのある水痘や潰瘍を形成する (回帰発症)。1~2週間前のキスやセックスにより初感染したために症状が出ているケースも勿論あ

る。  
年齢や免疫機能の状態に応じて、脳炎、口内炎、口唇ヘルペス、性器ヘルペスの形で現れる。多くの場合は飲み薬と塗り薬でさしあたって治る。重症の場合は点滴治療となる。単純ヘルペスⅠ型は“口唇”を中心とした顔や頭部、Ⅱ型は外陰・ペニス周辺であり、性感染症とされているがオーラルセックスの普及によりどちらともいえなくなっている。

#### ⑥水痘・带状疱疹

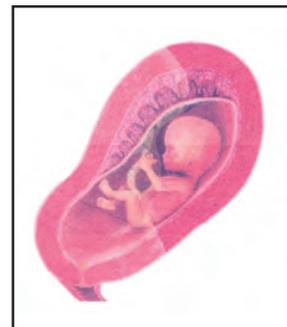
水痘・带状疱疹ウイルス (Varicella Zoster Virus) (VZV) 即ちヒトヘルペスウイルス-3 (HHV-3) の感染による病変である。

妊婦が妊娠初期にVZVに感染すると胎児に先天性水痘症候群、発育障害、眼球異常などが現れ、分娩直前に感染した場合には重症水痘となり致死率が高い。

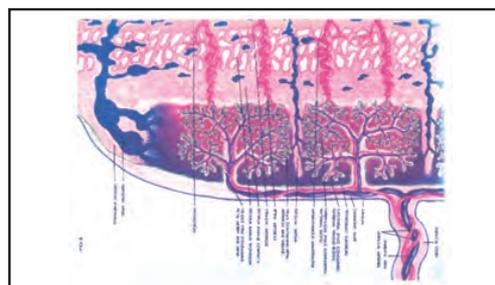
水痘は空気感染でも飛沫感染でも接触感染でもある。およそ2週間の潜伏期間を経て、紅斑、水痘として広がってゆく。非常に感染力が強いため“感染法”で第5類とされ感染があれば7日以内に届ける必要があり、“学校保健安全法”で治まるまで登校できない第2種学校感染症となっている。感染者の9割が10才以下の子供で症状は軽くすむが、大人が感染すると重症化する。問題は脊髄後根神経節に潜んでいたこのウイルス (VZV) (HHV-3) が高齢者がストレスや疲れなどで免疫力が落ちた時に再活性化して現れることで、脇腹とか胸部に帯状の痘疹として出てきて大変な痛みを伴い治療に苦しむこととなる。

以上の如くウイルスは色々な病気をもたらし、多くの人の命を奪うので恐れられているが、一方で我々に役に立つ面が沢山ある。特に母子について見ると、人や羊において胎児がウイルスによって出産まで守られていることが判明した。(図⑨⑩)のように母親と血液循環と胎児の血液循環が交わりあう部分でヒト内在性レトロウイルスが働いて合胞体栄養細胞の膜ができて、父親由来の免

疫系を半分持っている胎児を異物として認識して攻撃する母親のリンパ球が胎児側の血管に入らないようにしており、一方で胎児の発育に必要な栄養分や酸素はこの膜を通過できるようにになっている。



図⑨



図⑩

我々はヒト内在性レトロウイルスのおかげで無事に生まれてきている。

また、我々人類を含めて生物の進化は突然変異と自然選択により段階的に起きてきたとされているが、人類の進化の過程でヒト内在性レトロウイルスやレトロトランスポゾンというウイルスの因子が人の細胞内の遺伝子に入り込んで我々の体内に共生してきたことが急激な進化の原動力になったことが証明されつつある。

ウイルスによる迫害はあるがウイルスのおかげで我々人類が栄えていることも確かである。



#### ● 卓話予告

日時	テーマ
4/21(木)	「SNSとリニューアルHP」 担当：会報雑誌・広報委員会



例会日・木曜日 12:30~13:30  
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
会 長 梶本 政明  
幹 事 松岡 輝明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp

作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

